

機能要件表

別紙 4

要求ID	大項目	中項目	小項目	機能要件
4.2.1	業務	認証	認証画面	IDとPW(パスワード)により認証を行い、正しいID、PWでない場合はエラーとする。 正しいID、PWの時はメニュー画面に遷移する。
4.2.2			認証画面の文字制限	入力可能な文字は以下のとおり。 ・ID:半角英数文字(大文字、小文字を区別する) ・PW:半角英数文字(大文字、小文字を区別する)かつ画面表示は「●」 ・6桁以上で設定可とする。
4.2.3			認証エラー	ID、PWを入力し、ログインボタンを押すことで認証をする。入力内容に問題がある場合以下のとおり表示する。 ・ID未入力:ユーザIDを入力してください。 ・PW未入力時:パスワードを入力してください。 ・認証エラー時:ユーザID、パスワードを入力しなおしてください。
4.2.4		メニュー	システムメニュー画面	ログイン後、システムメニューを表示する。 システムメニューは介護予防支援、マスタメンテナンスを初期メニューとする。
4.2.5			システムメニューからの遷移	介護予防支援を押した場合、利用者検索画面に遷移する。 マスタメンテナンスを押した場合、メンテナンス画面に遷移する。 なお、メンテナンス画面に遷移できるのはシステム管理者のみとする。
4.2.6		利用者検索画面	利用者検索画面	介護予防支援の初期画面は利用者検索画面とする。 利用者検索画面の機能は以下のとおり。 ・複数条件による利用者(区民)の検索 ・検索結果の一覧表示
4.2.7			利用者検索条件	検索条件は以下のとおり。 ・住民コード(開始～終了) ・地区コード ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・性別 ・年齢(年齢算出基準日指定) ・生年月日 ・住所 ・被保険者番号(開始～終了) ・対象者区分 ・参加事業 ・基本チェックリスト項目の該当結果 ・住民区分(基準日指定) ・異動年月日(開始～終了) ・異動事由 ・要介護状態区分
4.2.8			利用者検索結果	検索結果は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・住所 ・基本チェックリストの結果 ・参加事業
4.2.9			検索結果の帳票出力	検索結果をCSVまたはExcelで出力可能とする。

要求ID	大項目	中項目	小項目	機能要件
4.2.10			利用者情報の参照	利用者検索画面から、台帳確認ボタンにより利用者の詳細画面に遷移する。 詳細画面に表示する情報は以下のとおり。 ・住民コード ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・性別 ・生年月日 ・年齢 ・郵便番号 ・住所 ・住民となった日 ・前住所郵便番号 ・前住所 ・要介護度 ・認定申請日 ・認定開始日 ・認定終了日 ・保険者番号 ・被保険者番号
4.2.11			利用者情報の登録	利用者検索画面から住民追加ボタンにより、利用者情報登録画面に遷移する。 利用者情報登録画面では、任意の利用者を登録できる。
4.2.12		利用者情報	利用者情報の参照	利用者検索画面で検索した対象について、利用者情報ボタンにて介護予防事業の参加歴を参照できる。 表示する内容は以下のとおり。 ・利用区分 ・利用開始日 ・利用終了日 ・参加年度 ・介護予防区分 ・プログラム(教室)
4.2.13			通知書出力	介護予防事業参加歴から任意の介護予防事業当選・落選の通知書を出力できる。
4.2.14		帳票出力	帳票出力画面	サービスの種類ごとに帳票を出力できること。 出力できる帳票は以下のとおり。帳票は内容図案等発注者と協議の上決定すること。 ・ケアマネジメント表 ・日程表 ・事前事後評価一覧表 ・予約者一覧 ・出席簿 ・出席簿一覧 ・基本チェックリスト ・実績報告書 ・当選通知書(一般介護予防事業、みんなと元気塾の2種類) ・落選通知書(一般介護予防事業、みんなと元気塾の2種類) ・名札 ・個人登録証 ・介護予防リーダー証 ・介護予防サポーター証 ・各種体力測定用紙 ・地区別事業別施設別プログラム(教室)別申込者数 ・各種事前事後データ ・事業出席状況 ・各種利用者フィードバック
4.2.15		空き状況検索	空き状況検索	プログラム(教室)ごとの空き状況を確認できること。
4.2.16		実績登録	実績登録画面	プログラム(教室)ごとの利用者の出欠の管理ができること。 なお、教室の振替等が発生した際は柔軟に対応できること。
4.2.17			欠席の事由	欠席の場合理由等を入力できること。
4.2.18			帳票出力	プログラム(教室)ごとの参加状況をCSVまたはExcelにて出力できること。
4.2.19		予約管理	予約登録画面	プログラム(教室)ごとに利用者の予約登録ができ、予約登録している人を一覧で表示できること。
4.2.20			予約登録	予約登録画面から、予約登録ボタンを押し、住民検索画面に遷移する。 住民検索画面にて検索した住民情報を予約登録画面に転載できること。

要求ID	大項目	中項目	小項目	機能要件
4.2.21			住民検索画面	住民検索をする条件は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・生年月日 検索結果は以下のとおり表示すること。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・住所 ・性別 ・生年月日 ・年齢
4.2.22		プログラム(教室)登録	プログラム(教室)登録画面	指定した条件ごとに、登録したプログラム(教室)を表示できること。 指定する条件は以下のとおり。 ・年度 ・実施事業種別(みんなの教室・みんなでトレーニング・みんなと元気塾) ・指定管理事業者 ・実施期間 ・事業名 ・施設名 表示する内容は以下のとおり。 ・事業名 ・施設名 ・プログラム(教室)識別コード ・プログラム(教室)名 ・開催日 ・終了日 ・実施回数 ・実施事業種別(みんなの教室・みんなでトレーニング・みんなと元気塾) ・定員数
4.2.23			プログラム(教室)作成	プログラム(教室)登録画面から新規追加ボタンにより新しいプログラム(教室)を登録できること。 プログラム(教室)の登録項目は以下のとおり。 ・対象年度 ・指定管理事業者 ・事業名 ・施設名 ・プログラム(教室)識別コード ・プログラム(教室)名 ・開始日 ・終了日 ・実施曜日 ・実施時間 ・終了時間 ・定員数 ・実施日一覧
4.2.24			実施日の作成	新しいプログラム(教室)作成時、開始日や終了日、実施曜日等の条件から実施日の候補を一覧で作成できること。 作成した実施日一覧は削除や修正等編集できること。
4.2.25			プログラム(教室)の複写	プログラム(教室)登録画面から一括複写ボタンにより、対象年度のプログラム情報を対象年度に複写できること。
4.2.26		チェックリスト入力	チェックリスト入力画面	利用者一覧または利用者情報画面からチェックリスト入力ボタンにより基本チェックリストの結果を登録できる画面に遷移すること。 入力する利用者の情報を表示すること。表示内容は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・性別 ・住所 ・生年月日 ・年齢
4.2.27			基本チェックリストの登録	利用者が実施した基本チェックリストの情報を登録できること。 基本チェックリストの選択項目は「はい」「いいえ」「回答なし」とする。 入力を担当した職員及び基本チェックリスト実施日を登録できること。
4.2.28			判定	登録した基本チェックリストの情報を基に、該当するリスクの判定を行うこと。
4.2.29			履歴	過去の基本チェックリストの登録内容を確認できること。
4.2.30			帳票出力	登録した基本チェックリストの内容を帳票出力できること。

要求ID	大項目	中項目	小項目	機能要件
4.2.31		事前・事後データ入力	事前・事後データ入力画面	事業参加者の事前と事後の体力測定内容を登録できること。 登録する利用者の情報を表示及び登録できること。内容は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・性別 ・住所 ・生年月日 ・性別 ・入力区分(事前・事後) ・プログラム(教室) ・実施日 ・入力日 ・担当者
4.2.32			事前・事後データ入力	介護予防事業のプログラム(教室)ごとに異なる事件事後データを別添1「介護予防事業仕様書」のとおり入力できること。 なお、フォーマットは別途発注者が指定する。
4.2.33			警告	事件事後の体力測定結果の入力時、入力ミス防止のため明らかに間違っている数値の入力に対し警告が出ること。 ただし、表示は警告に留め、登録は可能とすること。
4.2.34			帳票出力	入力した事前と事後の測定結果を帳票出力できること。 自由に測定項目を選択し、帳票出力可能とすること。
4.2.35			履歴参照	過去の事件事後の体力測定結果を参照できること。
4.2.36		ケアマネジメント表入力	ケアマネジメント表入力画面	登録した基本チェックリストの結果を反映し、ケアマネジメント表を作成できること。
4.2.37		集計処理	集計処理画面	参加者を地区別の性別や対象区分でグラフ化、またその経年状態変化等を分かりやすく可視化できること。
4.2.38		分析処理	データ分析画面	事件事後の体力測定結果や出席率等から、港区全体、プログラム(教室)ごとや館ごと等様々な条件で介護予防事業の効果や出席率等を分析できること。 また、精度指標を用いてデータの有効性を確認する機能を追加できること。
4.2.39		メンテナンス	メンテナンス画面	システム管理者のみ利用できるメンテナンス画面を表示すること。 システム管理者が各種設定を行うことができること。
4.2.40			介護予防事業のプログラム(教室)の分類	事業種別マスタにより事業種別を設定できること。 設定する種別は以下のとおり。 ・みんなと元気塾 ・みんなの教室 ・みんなでトレーニング
4.2.41			介護予防事業のプログラム(教室)の登録	事業マスタにより介護予防事業のプログラム(教室)の登録することができること。
4.2.42			施設の登録	施設マスタにより施設を登録できること。
4.2.43			事業所の登録	事業所マスタにより施設の運営主体の情報を登録できること。
4.2.44			ユーザーの登録	ユーザーマスタによりユーザー登録、所属施設の設定、ユーザ権限の設定ができること。
4.2.45		個人登録証	個人登録証入力画面	個人登録証を作成できること。証を作成した人の一覧を表示できること。 表示内容は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・郵便番号 ・住所 ・性別 ・生年月日 ・年齢
4.2.46			住民検索	住民検索ボタンを押し、以下の条件で検索ができること。検索内容を個人登録証入力画面に転送し、証の作成ができること。 ・カナ氏名 ・生年月日

要求ID	大項目	中項目	小項目	機能要件
4.2.47		介護予防リーダー・サポーター	介護予防リーダー・サポーター入力画面	介護リーダー・サポーター登録証を作成できること。証を作成した人の一覧を表示できること。 表示内容は以下のとおり。 ・漢字氏名 ・カナ氏名 ・郵便番号 ・住所 ・性別 ・生年月日 ・年齢
4.2.48			住民検索	住民検索ボタンを押し、以下の条件で検索ができること。検索内容を個人登録証入力画面に転送し、証の作成ができること。 ・カナ氏名 ・生年月日
4.2.49	データ連携	データ取り込み	住民情報の取り込み	週に1度住民基本台帳システムと介護保険システムから指定の様式で連携されたデータを取り込むことができること。 それぞれ連携データ内容は以下のとおり。 ＜住民基本台帳システム＞ ・60歳以上の区民情報 ＜介護保険システム＞ ・介護認定情報 なお、システムの標準化後の取込にも対応できるようにすること。